

# それでもえん罪は なくなる

連続無罪判決後、  
「揺さぶられっこ症候群 (SBS)」問題は  
終わったか？

## シンポジウム開催決定！

### 3月3日(金) 18:00~20:00

参加  
無料

オンライン  
併用

要事前  
申込

どなたでも  
参加OK

#### 開催日時

2023年 **3** 月 **3** 日 (金)  
18:00~20:00

参加無料  
要事前申込み

#### 開催方法

Web併用のハイブリッド型の開催です。

オンライン：zoom 会場：AP大阪駅前（JR大阪駅より徒歩2分）

赤ちゃんを揺さぶって虐待したというSBS/AHTの事案は、本当に多発しているのか、その背景にあるSBS/AHT仮説に科学的なエビデンスはあるのか。

このような問題意識からSBS検証プロジェクトが立ち上げられ、SBS/AHT事件の本格的な検証が開始されてから5年が経過しました。

この間、SBS/AHTをめぐる議論は進展し、SBS/AHT仮説の科学的正しさが検証され、SBS/AHTのえん罪事件について、2018年以降に9事件で無罪判決が確定しました。

それでは、SBS/AHT問題は解決したのでしょうか。

確かに最近では、SBSの「三徴候」（三つの症状）のみに基づいて起訴される事案は減りました。しかし、伝統的なSBS/AHT仮説に依拠する厚労省「子ども虐待対応の手引き」はいまだに改訂されていません。また、個々の事件では別の「徴候」に基づく虐待診断・判断が行われ続けています。その一つが、虐待えん罪・今西貴大さんの事件です。

本シンポジウムでは、SBS/AHTをめぐる議論のこの5年の展開を振り返るとともに、今西貴大さんの事件を通して現在の議論の問題点を皆さんと考えます。是非ご参加ください。

共催：SBS検証プロジェクト、イノセンス・プロジェクト・ジャパン、SBS/AHTを考える家族の会、今西貴大さんを支援する会

協力：今西事件弁護団、龍谷大学犯罪学研究センター・科学鑑定ユニット、IPJ学生ボランティア（京都女子大学、甲南大学、獨協大学、立命館大学、龍谷大学）、KONANプレミアプロジェクト「冤罪事件の研究を通じた法教育の実践プロジェクト」

## プログラム

### 1. はじめに

川上博之（大阪弁護士会）

### 2. 今西貴大さんの事件の現状

秋田真志、川崎拓也、西川満喜、湯浅彩香、川崎英明（大阪弁護士会）  
聞き手：IPJ学生ボランティア

### 3. 今西貴大さんの家族からのメッセージ

### 4. 家族会の活動の軌跡

菅家英昭（SBS/AHTを考える家族の会代表、今西貴大さんを支援する会代表）

### 5. SBS検証プロジェクト5年間の歩み

古川原明子（龍谷大学）

### 6. 海外からのメッセージ

ウェイニー・スクワイア医師  
（イギリス、脳神経病理医）など

### 7. おわりに

笹倉香奈（甲南大学）

### 司会

宇野裕明・陳愛（大阪弁護士会）



## 申込み方法

3月2日締切

以下のURLかQRコードから、参加形態に合わせてご登録ください。  
会場でのご参加は先着50名までとさせていただきます。  
オンライン参加の方には、後日、視聴用の情報をお送りします。

### 会場参加



AP大阪駅前 会議室APホールII  
大阪府大阪市北区梅田1-12-12  
東京建物梅田ビル B2F  
（開場は17時45分）

<https://bit.ly/3QVmbq9>

### オンライン参加



<https://bit.ly/3HlbSsw>

#### 【会場参加にあたってのご協力のお願い】

※ マスクの着用をお願いいたします。

※ 受付にて、消毒用アルコールによる手指消毒及び検温をお願いいたします。37.5℃以上の発熱がある方、及び体調不良の方については、参加をお控えいただくこととなりますので、予めご了承ください。

ファックスでの対面参加申込は龍谷大学犯罪学研究センター宛にお願い致します。お名前、連絡先と、3月3日シンポジウム参加申込の旨を右番号までお知らせください。FAX：075-645-2240